

DOPPEL®
GANGER

バイクツーリングテント 1 取扱説明書

DBT531

本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。本製品をご使用の際は必ず本書をお読みいただき、ご理解の上、正しくご使用ください。またお読みいただいた後も、この説明書は大切に保管してください。お買い上げ日、または商品到着日から7日間以内に製品に不足、不具合が無いかをご確認くださいようお願いいたします。該当期間を過ぎた場合は、製品保証の対象外となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

本製品はキャンプ用テントです。それ以外の用途では使用しないでください。

Instruction

Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product. This product is designed and manufactured for use in Japan only. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan. The importer shall be translate this instruction manual into the appropriate language for the users of this product. The distributor shall make the users of this product understand the contents of this instruction manual.



警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

●テント・タープの近くや内部で火気を使用しないでください。

- テント内部での使用は火災や一酸化炭素中毒などの原因となり大変危険です。
- テント・タープの近くであつても火気の使用により火災がおきる可能性があります。

●テント・タープはキャンプ場やキャンプ許可地域に設営してください。

- 川原や中洲などの水の通り道は、急な出水の可能性があるため大変危険です。
- 地盤がしっかりとした水はけがいい平らな場所を選んでください。
- 崖の下や枯れ木の下など、上から落下物のある可能性のある場所は避けてください。

●本製品のいずれかの部品に異常が見受けられた場合、また異常を感じた場合はただちに使用を中止してください。

- 異常があるまま使用すると思わぬ事故に繋がる可能性があるため大変危険です。

- 二輪車へのキャリアバッグ取り付けは車両が倒れないように平坦な場所で行ってください。
- 過積載やかたよった積み方はしないでください。キャリアバッグが変形・破損するほか、転倒などの事故につながる恐れがあります。
- 走行前点検時に各部取り付け箇所に緩みがないか確認してください。走行中に部品がはずれ、事故につながる恐れがあります。
- 取り付け後は必ず試験走行を行い、巻き込み、脱落の恐れが無い点検をしてください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
- キャリアバッグにほつれなどの破損が見受けられる場合、直ちに使用を中止してください。
- 法定速度以上での使用はお避けください。
- 梱包用の袋は乳幼児や小さなお子さまにとって窒息の危険がともないます。開封後は速やかに処分してください。



注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

●テント・タープの設営場所は、石や小枝をあらかじめ取り除いて整地してから設営してください。

- テント・タープが破損するおそれがあります。

●ペグやロープでしっかりと地面に固定してご使用ください。

- テント・タープがたるんだ状態だと雨が溜まったり、テントの本来の性能が発揮されない可能性があります。

- 高温・多湿の環境で、長時間他の素材と密着させると、色移りが生じる可能性があります。
- 生地や各部の縫製は、無理な力を加えるなど乱暴な扱いをすると破損する恐れがあります。
- 製品をストーブなど熱源のそば、直射日光の当たる高温の場所などに放置しないでください。変形、変色、引火の恐れがあります。
- 二輪車への取り付けの際には、キャリアバッグ開口部がしっかりと閉じられているか、またしっかりと固定されているかを十分にご確認ください。発進時および、走行時にキャリアバッグおよび中身が落下し事故につながる恐れがあります。

●テントを使用する際は、定期的に換気してください。

- テント生地の濡れがベンチレーション機能の低下や通気性の悪化に繋がり、最悪の場合は酸欠により死に至る可能性があります。
- 定期的な換気を行うことで結露を低減することができます。

●強風、暴風雨、落雷などの危険な状況下で組み立てや設営をしないでください。

- 強風の場合、テント・タープをしっかりと固定していてもつぶされたり吹き飛ばされたりする可能性があります。
- 風がない時を見計らって設営をしてください。

●小さなお子様がご使用になる場合、保護者の方はお子様から目を離さないでください。

- 小さいお子様にボールの組み立てやペグ打ちの作業はさせないでください。
- 日中テントの中は高温になる場合があります。熱中症になる可能性があるため大変危険です。

快適にご使用いただくためのQ&A

Q. テント内に浸水、雨漏りするのですが。

A. 結露が原因の場合がございます。定期的に換気を行ってください。ベンチレーターがある場合は開けておくことで結露が軽減されます。

防水加工が施されたテントやタープの生地は、外気との温度差が大きくなると水が垂れてしまうほど結露してしまう場合がございます。



Q. テント・タープの縫い目から雨漏りがするのですが。

A. シームシーリング剤（目止め液）を塗布してください。

テント・タープは防水処理を施しております。しかしながら縫い目やジッパーの合わせ目など、構造上・生産工程上シームシーリングが施せない部分がございます。そういったところは雨量によっては浸水する場合もございます。より快適にテントをご使用いただくため、シームシーリング剤の使用を推奨いたします。（シームシーリング剤は付属しておりません。）また、シームシーリングの剥離、劣化による雨漏りが原因の場合もございますので、定期的にメンテナンスを行ってください。

Q. テント・タープの撥水性が弱まってきたのですが。

A. 市販の撥水スプレーを使用してください。

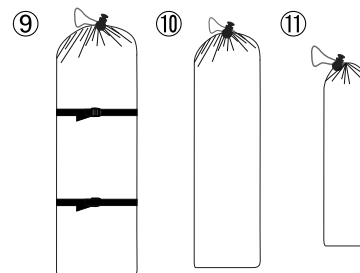
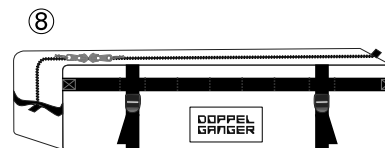
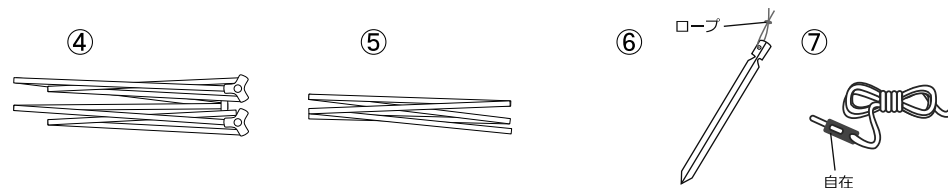
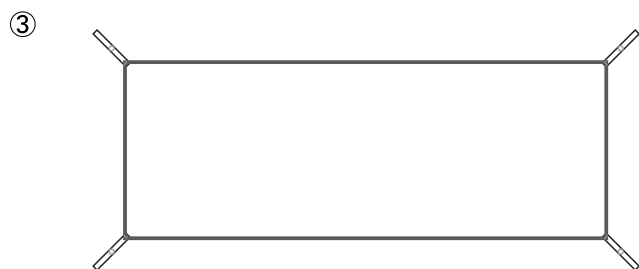
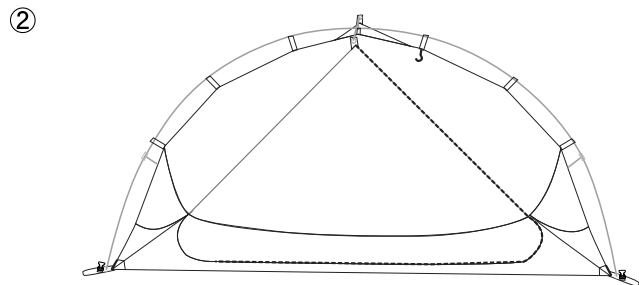
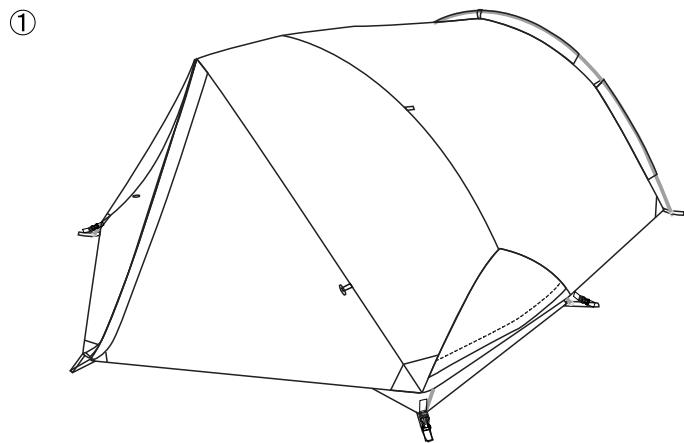
テントの撥水・防水加工はご使用を重ねると徐々に機能が低下します。※スプレーをご使用の際は、スプレーの注意書きをよくお読みください。

各部名称・付属品

ご使用前に、本製品の付属品について不足がないか確認をしてください。

付属品に不足や損傷がある場合は、本説明書の末尾ページに記載の弊社お問い合わせフォームよりご連絡ください。

※初期不良対応期間は、お買い上げ日もしくは商品到着から7日間です。



No.	部品名	数量
①	フライシート	1
②	インナーテント	1
③	グラウンドシート	1
④	三叉ポール	1
⑤	前室用ポール	1
⑥	Y型ペグ	13
⑦	ストームロープ	5
⑧	キャリーバッグ	1
⑨	インナーテント収納バッグ	1
⑩	ポール収納バッグ	1
⑪	ペグ収納バッグ	1

品質表示

材質	フライシート：ナイロン (PU2,000mm) インナーテント：ポリエステル グラウンドシート：ナイロン (PU5,000mm) キャリーバッグ：ナイロン / ポール：アルミ / ペグ：アルミ
重量	2.8 kg
原産国	中国

設営手順

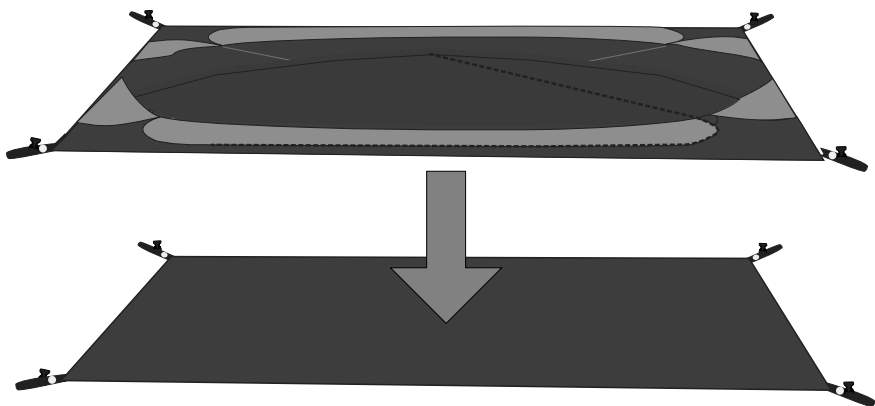
下記手順に従い、テントの設営を行ってください。

※テントの撤収は、下記設営手順と逆の順序で行ってください。

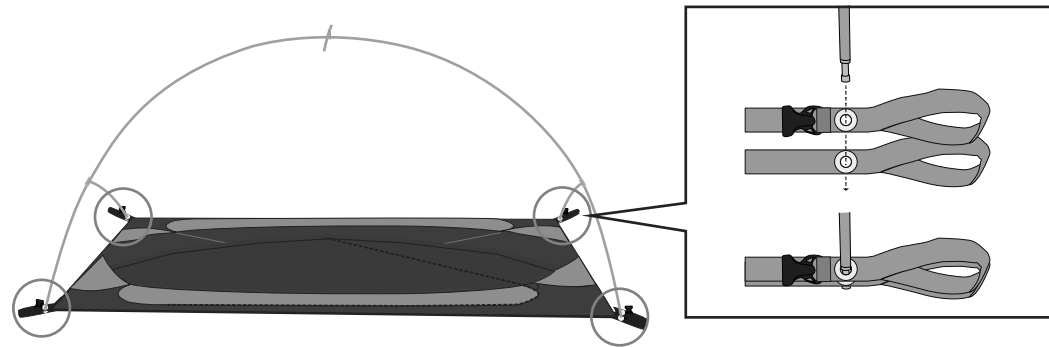
1 グラウンドシートを広げる。



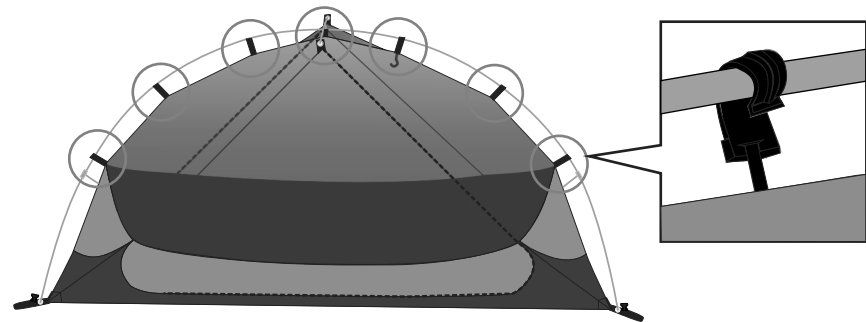
2 インナーテントをグラウンドシートに重ねるように広げる。



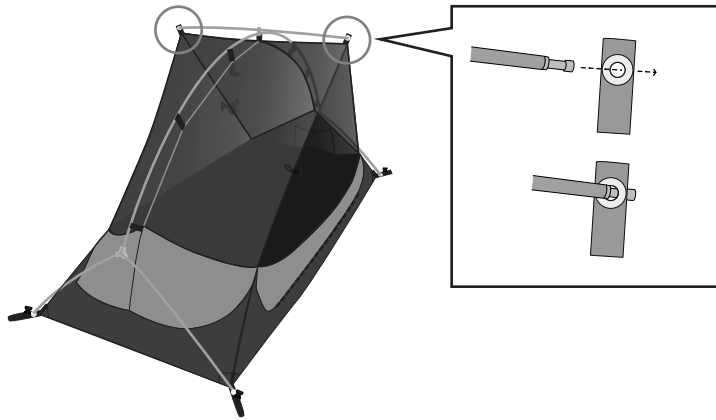
3 三叉ポールの先端をインナーテントとグラウンドシートのグロメットに差し込む。



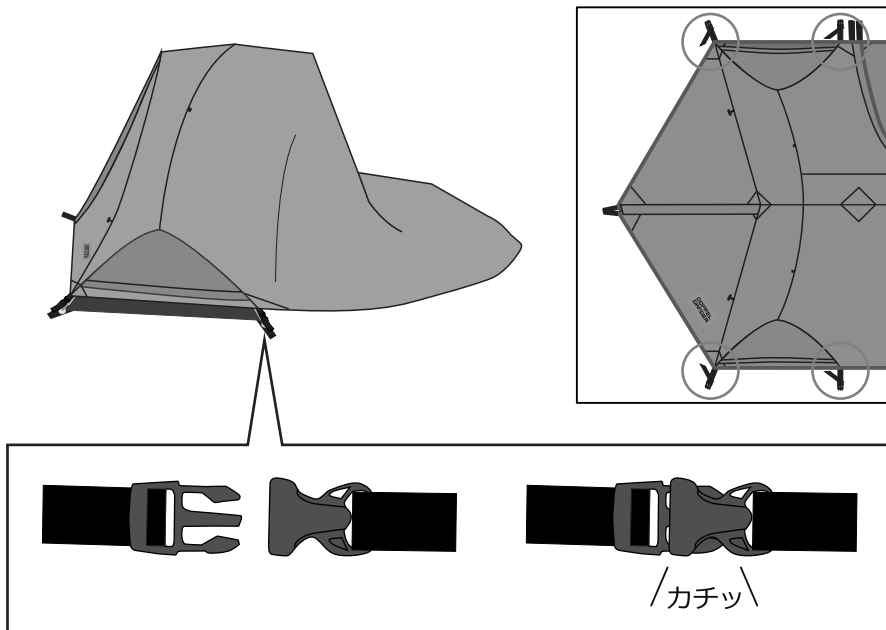
4 インナーテントのフックを三叉ポールに取り付ける。



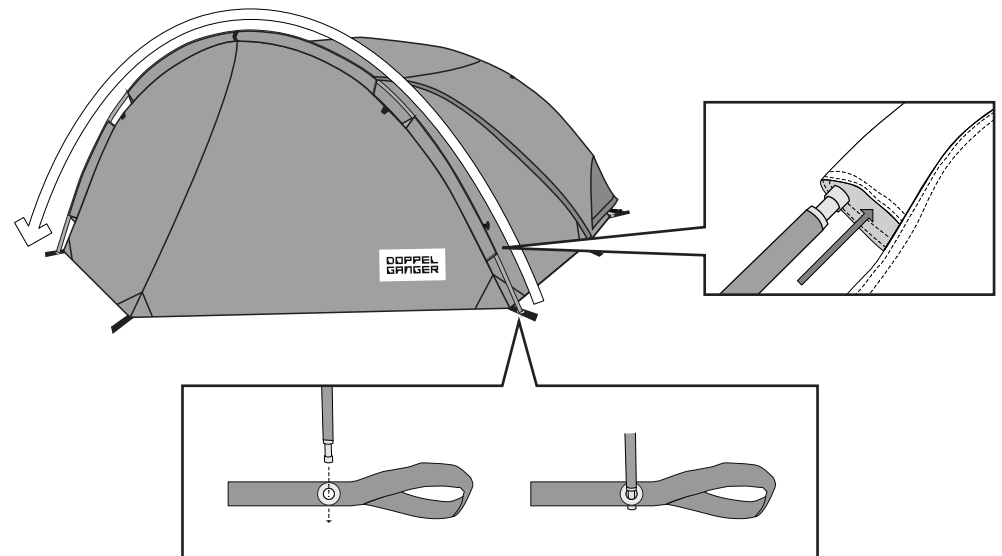
5 インナーテント上部のグロメットに天井ポールを差し込む。



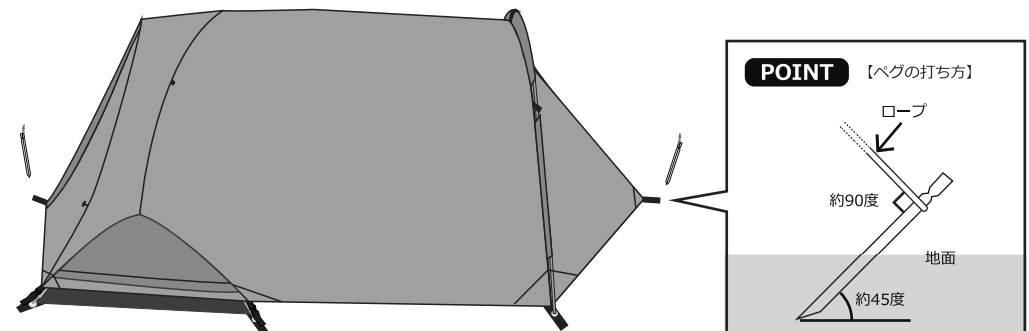
6 フライシートをインナーテントにかぶせ、バックルで固定する。



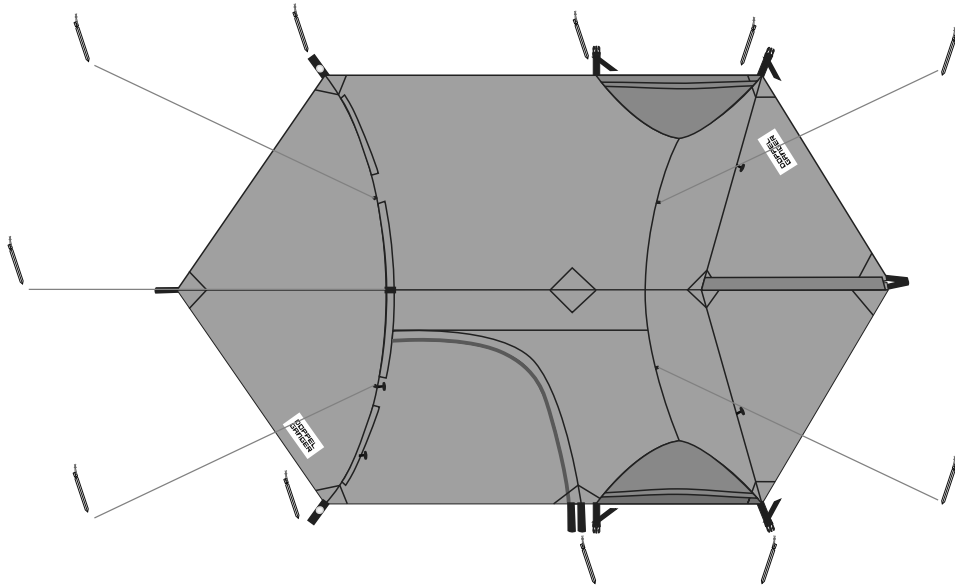
7 前室側のスリーブにポールを通し、先端をグロメットに差し込む。



8 前室側のフライシートの張りを調整しながら、ペグで地面に固定する。



- 9 ストームロープとペグを使い、フライシートの張りを調整しながらペグで地面に固定する。



以上でテントの設営は完了です。

※テントの撤収は上記設営手順と逆の順序で行ってください。